



明礬地区すべり対策工事

大分県別府市明礬（みょうばん）地区には温泉地すべり地帯があり、その地盤は、pHが1～3と高い酸性土壌で部分的に80℃と高温な箇所も存在しています。そこで、厳しい環境下でも長期的な安定を期待できるCFCC材を引張材として使用したNMグラウンドアンカーが採用されました。また、地中の定着部（アンカー体）にはセメント系グラウトに替えて樹脂系グラウトが開発され使用されました。

発注者：
別府土木工務事務所
所在地：
大分県
規模：
アンカー長 15.08m～33.36m
使用材料：
CFCC 1×7 12.5 L=3,255m
補強材用途：
グラウンドアンカー
竣工
2000年3月
施工実績一覧
No.135,150

